

## 37.5度以上の発熱や風邪症状がある場合

37.5度以上の発熱や風邪症状がある学生は、次のフローチャートに従い、行動してください。

**37.5度以上の発熱や風邪症状がある**

症状は重篤ですか？

息苦しさや強い倦怠感、高熱がある

左の症状はない

居住区の都道府県が案内している  
受診先や相談窓口事前に連絡し  
医療機関を受診してください

保健センター  
[hoken@bss.ac.jp](mailto:hoken@bss.ac.jp)  
に状況を連絡してください。

受診でPCR検査を受けましたか？

【連絡内容】

学籍番号

氏名

熱などの症状

受診した場合は診断名

受けた、または  
受ける予定

必要はなく  
受けなかった

※症状が改善しない場合は  
医療機関を受診してください  
※夜間、休日、時間外は  
早急な対応はできません

結果がでるまで自宅待機してください  
その後、PCRの結果は、

陽性だった

陰性だった

保健所の指示に従ってください

以下のフォームで【種別】1を選択し  
大学に必要事項を報告してください



大学からの  
指示を待ってください。  
(原則、症状が完全に改善し、  
解熱後2日間の自宅待機後、  
通学可能となります)